

千葉県の食と農を守ります！

種子法廃止

米・麦・大豆の品質と安定供給を守ってきた種子法が2018年に廃止され、**種子の民営化**

が始まろうとしています。命の源のタネが民間の投資対象となり、価格高騰や大企業独占も懸念されます。対抗策として、全国では種子法に替わる条例制定が県レベルで進んでいます。千葉県でも生産者と連携して、条例策定に取り組みます。

種苗法改悪

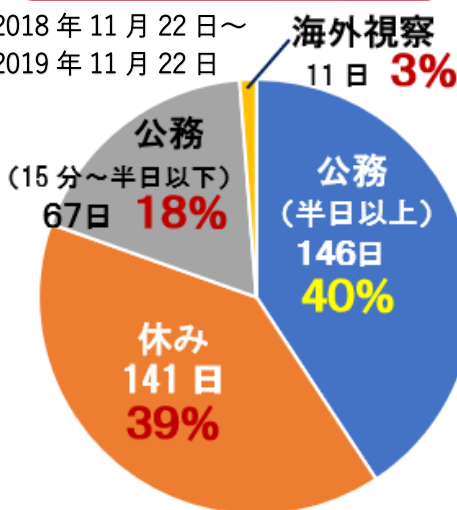
今国会で「種苗法」が改悪され、登録された品種について、農家は自家採種できなくなります。タネは特許を持つメーカー等から買うことになり、農家の負担は大変です。この改悪に反対し、12月県議会に意見書を提出。(結果は下段の表参照) さらに情報を集め、今後も農水省に意見を上げていきます。

有機で学校給食

韓国ソウルでは2021年から、すべての小・中・高校の学校給食が100%有機食材となります。千葉県いすみ市では有機米100%の学校給食を実施。佐倉市にも働きかけ、県内で有機学校給食が推進されるよう取り組みます。

森田知事の365日

2018年11月22日～
2019年11月22日



「働かない知事」として有名な森田知事。台風15号の対応の酷さで、更に評判を下げました。

この1年間、どんな働き方をしていたのか「知事の行動予定表」(秘書課作成)を基にグラフにしました。

1日15分～30分の公務だけの日も多く、午前中で退庁する日が18%もあります。

半日以上働いた日はわずか40%。知事給与**2,465万円**(全国2位)にふさわしい働き方と言えるでしょうか？

情報漏洩？ 常任委員会で厳しく追及

昨年12月、神奈川県からパソコンデータの廃棄を依頼された富士通リースが、データ破壊を自分でせず、ブロードリンクという業者に再委託。ブロードリンクの社員がHDDをネットオークションで横流ししていたという事件が発覚。**千葉県も富士通リースと契約しています！**

この問題について常任委員会で質問すると私が通告した直後、千葉県は、過去5年間のデータ消去の実態調査を行いました！

【千葉県の説明】 富士通リースから委託を受けたブロードリンクが消去処理したものは6件。全て適正に消去したと報告を受けた。

【伊藤質問】富士通リースとブロードリンク！神奈川県と同じコンビニではないか。そもそも、千葉県と富士通リースの契約では、データ消去を下請けに出すような「再委託」を認めているのか？

【千葉県】契約では「再委託」は認めていません。

【伊藤】それって、重大な**契約違反**じゃないですか！



マイナンバーにご用心！

来年3月からマイナンバーカードを保険証として使えるよう、国は準備しています。

そのための予算**768億円**！

メリット 医療費控除を受けるために必要だった医療機関の領収書の保管や医療費などの計算、記入が不要になります。

デメリット ◆健康保険証の代わりに持ち歩けば、紛失や盗難の恐れがあり、個人情報漏洩の危険性が大きくなります。

◆個人の診療履歴・健康情報が勝手にビッグデータとして政府に利用されます。

◆オンライン未整備の医療機関では利用できません。

マイナンバー、持たないカード書かない番号

嘉田由紀子さん講演会 4月4日(土)

元滋賀県知事、現在参議院議員 13:30～15:30

【命をつなぐ政治を求めて】

滋賀県知事時代、災害対策(滋賀県流域治水条例)、医療と介護の連携、子育て支援策に多くの実績を残しました。

生涯学習センター大研修室 参加費 無料



契約違反は民間では大変な問題。富士通リースの信用問題に関わると同時に、契約した千葉県のコンプライアンスにも関わる。県はこの際、他にも契約違反がないか、全庁的に徹底的に調査すべきと指摘しました。

佐倉市・酒々井町選出の県議の態度表明

意見書	激甚化する災害に対応した河川整備と立地規制を求める	介護保険改正では、利用者と家族の負担増を避けるべき！	種子の自家増殖を原則禁止とする種苗法改正は中止に！	オスプレイの木更津駐屯地への暫定配備は撤回を
内容	気候変動で台風や豪雨が大型化し、今や時間雨量100mmの時代。現在の50mm想定での河川改修では対応不可能。堤防は「耐越水堤防工法」で補強すると共に、浸水想定地域には学校、福祉施設、1階建て家屋を立てない立地規制を！	介護保険法が再び改悪され、これまで預貯金1000万円以下の高齢者が受けていた「補足給付(差額補助)」が、600万円以下になる方向。約10万人が補助打ち切りとなるので、見直しを求める。現在の負担上限月額4万4000円の引き上げも中止を！	新品種の海外流出を防ぐためとする改正案だが、農家はこれまで自家採種できた品種が「許諾制」になり、作付のたびに種を購入しなければならぬ。個人農家への打撃は大きく日本の農業の衰退につながる。現行法で海外流出は防げる。	防衛省は「暫定期間」を明示しておらず、このままでは「恒久配備」になる恐れが大きい。1日平均15回、年間4500回のオスプレイ離着陸は、ほぼ毎日、低空や夜間でも行われ、首都圏全域に事故の危険性が及ぶ。
賛成	伊藤とし子、入江あき子	伊藤とし子	伊藤とし子、入江あき子	伊藤とし子
反対	伊藤まさひろ	伊藤まさひろ、入江あき子	伊藤まさひろ	伊藤まさひろ、入江あき子

◆所属会派 伊藤とし子(市民ネットワーク)、伊藤まさひろ(自民党)、入江あき子(千葉民主) 残念ながら4本とも賛成少数で否決されました。



市民ネットワーク千葉県の2020年度予算要望書を高橋副知事に提出(11/6)



オスプレイ反対集会(習志野市11/10)



睦沢町の新電力を視察(11/11)



台風19号の後のハッ場ダムを視察(11/12)



柏特別支援学校を視察(11/14)



福島県いわき市の台風19号被災地で河川の決壊状況を視察(11/17)